

# 2026年 冬（12月～2月）の天候経過

令和8年3月2日  
新潟地方気象台

## 1. 北陸地方の今冬（12月～2月）の特徴

**【1月を中心に冬型の気圧配置や強い寒気の影響を受けたが、冬としては一時的。】**

12月と2月は冬型の気圧配置が長続きせず、この時期としては高気圧に覆われて晴れの日が多い時期があった。一方、1月から2月のはじめは、冬型の気圧配置が続き、強い寒気が流れ込む時期があった。冬としては、高温、多雨、かなりの多照で、降雪量は平年並だった。

## 2. 3か月平均(合計)と月別の平均気温・降水量・日照時間・降雪量の平年差(比)と階級

北陸地方平均	12～2月	12月	1月	2月
平均気温平年差	+0.8℃	+1.3℃	-0.4℃	+1.5℃
階級	高い	高い	低い	かなり高い
降水量平年比	106%	102%	134%	67%
階級	多い	平年並	かなり多い	少ない
日照時間平年比	118%	138%	87%	125%
階級	かなり多い	多い	少ない	多い
降雪量平年比	99%	36%	157%	53%
階級	平年並	少ない	多い	少ない

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所(9地点)ごとの平年差(比)を平均したものです。

## 3. 月別の天候経過

**(12月) 【冬型の気圧配置は長続きせず、寒気の影響は小さかった。】**

移動性高気圧に覆われて晴れた日もあり、天気は周期的に変化した。冬型の気圧配置が強まる時期はあったが長続きせず、寒気の影響は小さかった。このため月としては、高温、多照、少雪で、降水量は平年並だった。

**(1月) 【下旬を中心に冬型の気圧配置や寒気の影響を受けやすかった。】**

中旬は低気圧が日本海から北日本に進み暖かい空気が流れ込みやすかったが、上旬と下旬は冬型の気圧配置や寒気の影響を受けやすく、大雪となった所があった。特に下旬は、北から強い寒気が流れ込みやすかった。このため月としては、低温、かなりの多雨、寡照、多雪となった。

**(2月) 【冬型の気圧配置の影響は小さく、高気圧に覆われやすい時期があった。】**

日本海北部や本州付近を低気圧が周期的に通過し、北陸地方は暖かい空気が流れ込みやすかった。上旬に冬型の気圧配置となり寒気の影響を受けた日があったが長続きせず、中旬から下旬のはじめは高気圧に覆われて晴れた日が多かった。このため月としては、かなりの高温、少雨、多照、少雪となった。

#### 4. 参考資料

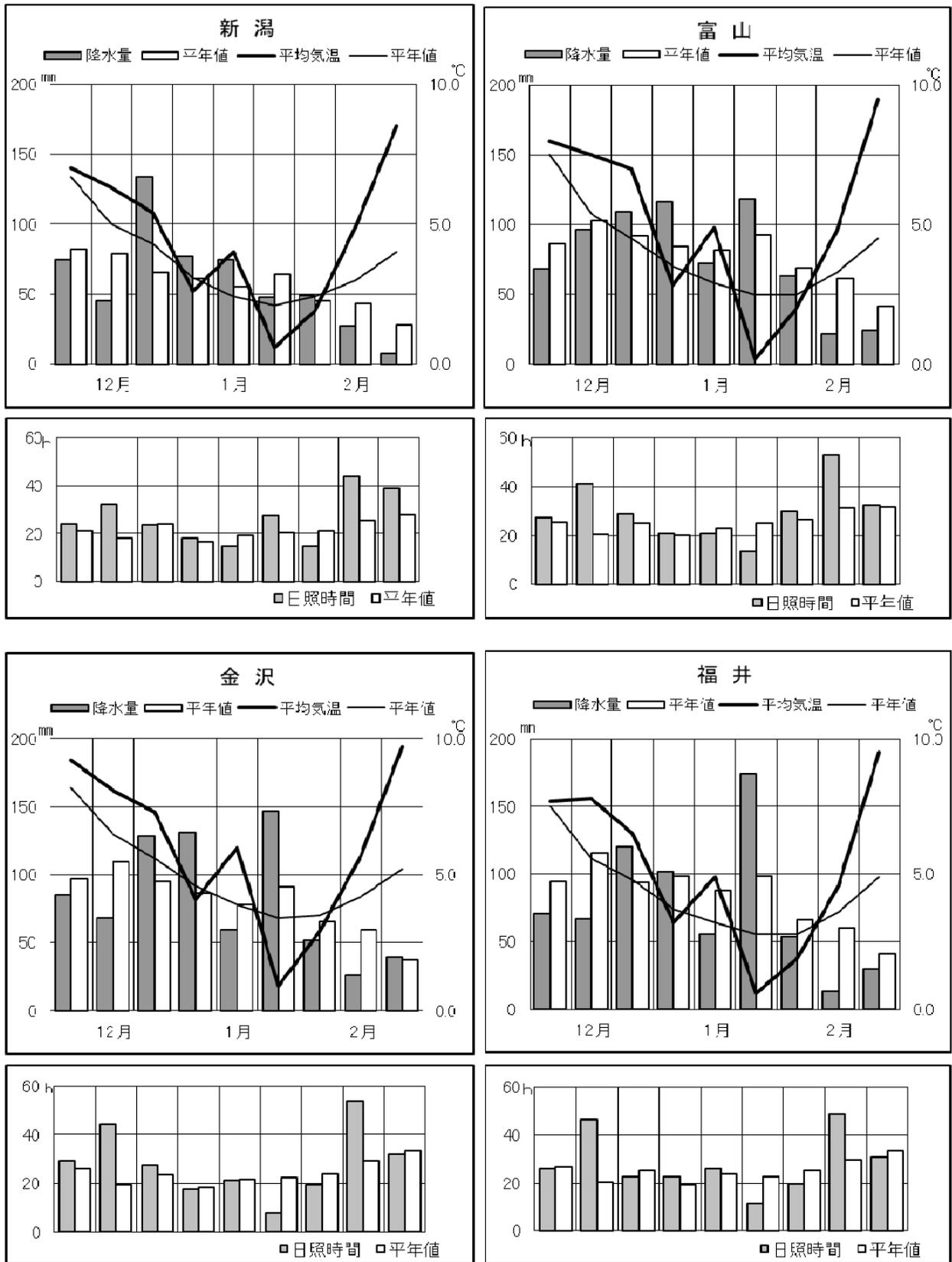


図1 新潟・富山・金沢・福井 旬平均気温・降水量・日照時間時系列

表1 北陸地方における12～2月の平均気温・降水量・日照時間

平均気温	12月		1月		2月		3か月平均	
	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)
新潟	6.2	+0.9(+)	2.4	-0.1(O)	4.9	+1.8(+*)	4.5	+0.8(+)
高田	6.5	+1.2(+*)	2.0	-0.5(-)	3.5	+0.8(+)	4.0	+0.5(+)
相川	8.0	+1.2(+)	3.5	-0.5(-)	6.1	+2.1(+*)	5.9	+0.9(+)
富山	7.5	+1.8(+*)	2.5	-0.5(-)	5.1	+1.7(+)	5.0	+1.0(+)
伏木	7.0	+1.3(+)	2.3	-0.6(-)	4.7	+1.4(+)	4.7	+0.8(+)
金沢	8.2	+1.4(+*)	3.6	-0.4(-)	5.8	+1.6(+*)	5.9	+0.9(+)
輪島	7.1	+1.2(+*)	2.8	-0.5(-)	4.9	+1.5(+*)	4.9	+0.7(+)
福井	7.3	+1.4(+)	2.8	-0.4(-)	5.0	+1.3(+)	5.0	+0.7(+)
敦賀	8.7	+1.3(+)	4.2	-0.5(-)	6.4	+1.3(+)	6.4	+0.6(+)
北陸平均		+1.3(+)		-0.4(-)		+1.5(+*)		+0.8(+)

降水量	12月		1月		2月		3か月合計	
	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)
新潟	253.0	112(O)	199.0	110(+)	84.0	73(-)	536.0	103(O)
高田	440.5	93(O)	771.5	180(+*)	189.0	72(-)	1401.0	121(+*)
相川	224.5	128(+)	212.0	162(+*)	56.5	62(-)	493.0	124(+)
富山	274.5	97(O)	307.0	119(+)	108.5	63(-)	690.0	98(O)
伏木	235.0	80(-)	310.5	114(+)	91.5	57(-*)	637.0	88(-)
金沢	281.5	93(O)	337.0	132(+*)	117.0	72(-)	735.5	103(O)
輪島	358.5	129(+)	274.5	125(+)	108.5	78(-)	741.5	117(+)
福井	258.5	85(O)	331.5	116(+)	97.0	58(-*)	687.0	91(O)
敦賀	319.5	101(O)	408.5	152(+*)	111.5	68(-)	839.5	113(+)
北陸平均		102(O)		134(+*)		67(-)		106(+)

日照時間	12月		1月		2月		3か月合計	
	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)
新潟	80.1	127(+)	60.6	107(+)	97.7	131(+*)	238.4	122(+*)
高田	106.6	146(+*)	65.4	105(O)	118.5	142(+*)	290.5	132(+*)
相川	55.5	110(O)	33.0	71(-)	85.3	123(+)	173.8	105(O)
富山	97.5	138(+*)	54.8	80(-)	115.0	128(+*)	267.3	117(+*)
伏木	102.8	154(+*)	48.5	79(-)	100.7	118(+)	252.0	117(+*)
金沢	101.0	147(+*)	46.4	74(-)	105.3	122(+)	252.7	116(+*)
輪島	72.5	151(+*)	35.6	85(-)	90.7	132(+)	198.8	125(+)
福井	94.9	131(+)	60.3	92(-)	99.1	112(+)	254.3	112(+)
敦賀	97.7	135(+)	57.2	91(-)	93.9	116(+)	248.8	115(+)
北陸平均		138(+)		87(-)		125(+)		118(+*)

注1) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

- (-) : 低い(少ない), (O) : 平年並, (+) : 高い(多い)
- (-\*) : かなり低い(かなり少ない), (+\*) : かなり高い(かなり多い)

注2) 値の横に「や」がある場合には使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、「×」は欠測を示します。

「)」付きの値は正常の値とみなせますが、「)」付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。  
このため、統計日数(統計に用いた品質が十分な日数)を气象台等に確認して、品質を確かめてください。

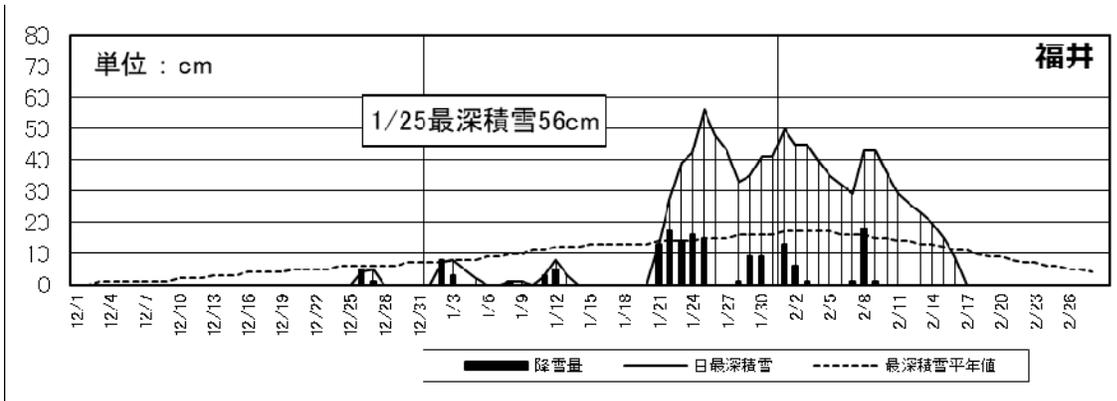
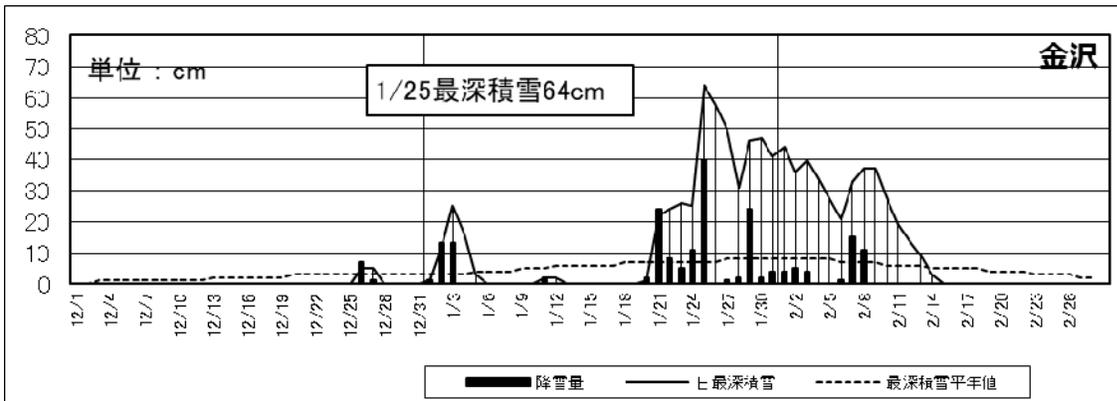
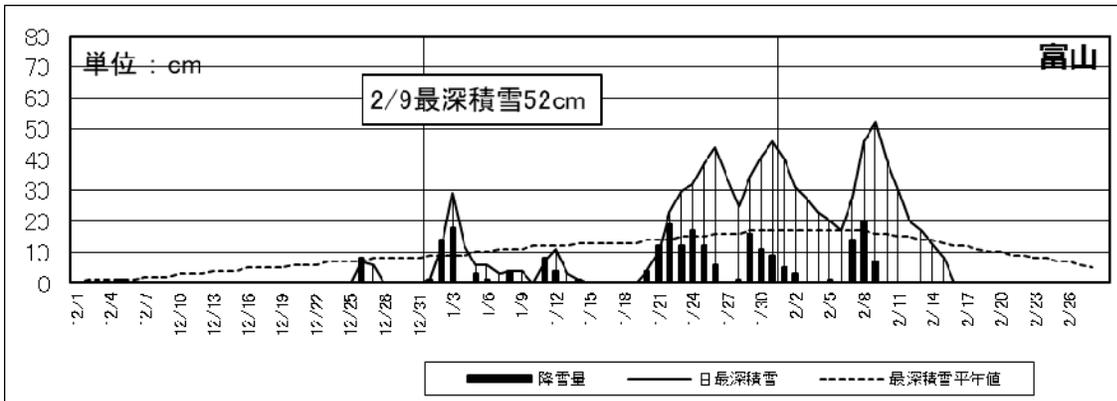
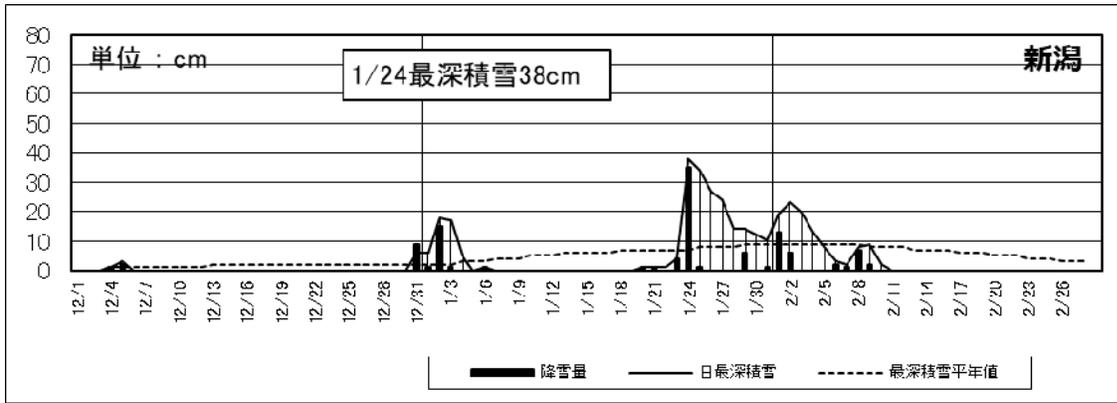


図2 日降雪量・日最深積雪時系列（新潟・富山・金沢・福井）

表2 北陸地方における12～2月の冬日・真冬日・雪の各日数

	冬 日						真冬日		雪日数					
	12月		1月		2月		12～2月		12月		1月		2月	
	実況値	平年値	実況値	平年値	実況値	平年値	実況値	平年値	実況値	平年値	実況値	平年値	実況値	平年値
新潟	2	4.1	19	14.9	6	15.1	0	0.4	15)	19.5	27	26.8	17	23.5
高田	3	5.7	24	16.8	19	18.6	1	0.4	11	16.6	26	25.2	14	21.1
相川	2	1.6	12	7.9	4	10.2	0	0.1	11	14.9	28	23.6	12	19.9
富山	2	4.0	18	13.2	12	15.0	2	0.5	8)	13.1	24	23.4	11	19.4
伏木	3	4.7	18	13.9	12	15.1	2	0.6	9	12.4	26	21.0	14	17.6
金沢	1	1.6	12	8.7	5	9.9	0	0.1	6)	14.5	26)	22.7	11	19.9
輪島	3	4.0	17	13.3	11	15.5	0	0.3	15	19.0	28	26.4	13	21.9
福井	1	2.9	12	11.9	10	13.8	0	0.2	6)	13.2	25	23.2	10	19.5
敦賀	0	0.7	6	5.4	6	5.2	0	0.0	7	11.9	24	16.5	8	13.7

※ 高田・相川・伏木・輪島・敦賀の雪日数平年値は、観測の自動化に伴い他の観測地点の統計期間とは異なります。  
 ※ 冬日とは、日最低気温が0℃未満の日。真冬日とは、日最高気温が0℃未満の日。

表3 北陸地方における12～2月の降雪量・最深積雪

降雪量	12月		1月		2月		12～2月	
	実況値 (cm)	平年比% 階級	実況値 (cm)	平年比% 階級	実況値 (cm)	平年比% 階級	実況値 (cm)	平年比% 階級
新潟	12	63(0)	67	106(0)	30	63(-)	109	84(0)
高田	25	37(-)	319	187(+)	79	57(-)	423	113(0)
相川	8	89(+)	22	79(0)	4	16(-*)	34	55(-)
富山	9	18(-*)	173	166(+)	50	60(-)	232	99(0)
伏木	8	17(-)	160	150(+)	33	46(0)	201	91(0)
金沢	8	33(-)	152	227(+)	40	75(0)	200	140(+)
輪島	8	44(0)	74	137(+)	19	45(0)	101	90(0)
福井	6	19(-)	114	134(+)	40	69(0)	160	93(0)
敦賀	--	0(-*)	124	230(+)	21	49(0)	145	123(0)
北陸平均		36(-)		157(+)		53(-)		99(0)

最深積雪	12月		1月		2月		12～2月	
	実況値 (cm)	平年比% 階級	実況値 (cm)	平年比% 階級	実況値 (cm)	平年比% 階級	実況値 (cm)	平年比% 階級
新潟	6	75(0)	38	165(+)	23	100(0)	38	119(+)
高田	12	38(-)	159	201(+)	166	175(+)	166	166(+)
相川	4	80(0)	11	100(0)	2	20(-)	11	69(0)
富山	7	30(-)	46	115(0)	52	133(0)	52	102(0)
伏木	7	32(-)	52	111(0)	45	122(0)	52	96(0)
金沢	5	45(0)	64	237(+)	44	200(+)	64	206(+)
輪島	4	50(0)	18	82(0)	18	95(0)	18	67(0)
福井	5	36(-)	56	144(+)	50	147(+)	56	119(+)
敦賀	--	0(-)	65	250(+)	46	164(+)	65	167(+)

注1) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

(-) : 低い (少ない), (0) : 平年並, (+) : 高い (多い)  
 (-\*) : かなり低い (かなり少ない), (\*\*): かなり高い (かなり多い)

注2) 値の横に「や」がある場合には使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、「×」は欠測を示します。

) 付きの値は正常の値とみなせますが、] 付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。  
 このため、統計日数(統計に用いた品質が十分な日数)を气象台等に確認して、品質を確かめてください。

表4 北陸地方における12～2月の累年極値・順位（3位以内）更新

冬（12～2月）の日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h（西暦年）	開始年	平年値 h
2	高田	290.5	132	301.1（1963）	1922	220.5

月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃（西暦年）	開始年	平年値 ℃
12	2	富山	7.5	+1.8	7.7（1968）	1939	5.7
2	1	相川	6.1	+2.1	5.9（2020）	1912	4.0

月降水量多い方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm（西暦年）	開始年	平年値 mm
1	3	高田	771.5	180	942.0（1940）	1922	429.6

月間日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h（西暦年）	開始年	平年値 h
12	3	伏木	102.8	154	107.1（2008）	1893	66.8

表5 初冠雪

山岳名	観測気象官署	今季	昨季	平年	これまでの最早
立山	富山地方気象台	10.29	11.8	10.12	1981. 9.14
白山	金沢地方気象台	10.29	11.8	10.21	1913. 9.1

表6 初雪

	今季	昨季	平年
新潟	12.3	11.18	11.23
富山	12.3	12.8	12.3
金沢	12.3	12.8	11.24
福井	12.3	12.8	12.3

(参考)

初霜・初氷の観測成果等については、気象庁ホームページの以下のアドレスからご覧ください。

過去の霜・結氷の初終日

<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/view/season/index.html>

気象庁報道発表（令和7.8.27）「初霜・初氷に関する情報提供の見直しについて」

[https://www.jma.go.jp/jma/press/2508/27a/press\\_hatsumono.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/2508/27a/press_hatsumono.html)

## 5. 天候情報発表状況

なし

注1) この季節のまとめは、北陸地方の気象官署および特別地域気象観測所における気象観測値等をまとめたものです。なお、資料は速報値であり後日の調査で修正されることがあります。

注2) 平年値は1991～2020年の資料から求めています。